2024年11月20日

課題名：救命救急センターにおける薬剤師による常用薬確認の実態調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、救命救急センターにおいて、薬剤師が常駐しており、必要に応じて、受診患者さんの常用薬の確認を行っています。本研究では、救命救急センターにおいて薬剤師が常駐し、患者さんの常用薬を確認することの有用性を明らかにし、今後のよりよい救急診療に繋げることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023年9月の病院稼働日（13：30～22：00に受診）に救命救急センターを受診し、その後、入院した15歳以上の患者さん

◆研究に使用される情報・試料◆

救命救急センター受診日時、受診手段、救命救急センター滞在時間、常用薬の有無、常用薬の情報源、薬識別報告書の登録時刻、常用薬の内容（薬剤名、用法用量）、入院病棟、入院疾患名

◆情報の研究利用開始日◆

2024年12月4日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
薬剤部 研究責任者 菅 直恵

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明